

# 十三みんなのWA!

笑おうの「わ」つながりの「輪」和めるの「和」



つながるほどに、深まる安心。  
地域医療の『今』をより鮮やかに、  
装い新たにスタートします。

当院が掲げる「リボーン（再生）」の精神を体現し、広報誌が新しく生まれ変わりました。今回の刷新は、地域医療の未来を見据え、当院が新たなステージへ踏み出す決意の証でもあります。

医療機関の皆さまには、本誌を連携深化のための「対話のプラットフォーム」としてご活用いただければ幸いです。最新の治療体制や紹介・逆紹介の円滑化に資する情報を発信し、多職種間の強固なネットワークを再構築する原動力となります。

同時に、地域の方々へは医療の「今」をより鮮明に、分かりやすくお届けします。視認性を高めたデザインで、予防から最新治療、健康レシピまで、健やかな暮らしを支える情報を発信してまいります。

この一冊が皆さまと私たちを結ぶ架け橋となり、共に健やかな未来を育む一助となることを願っております。

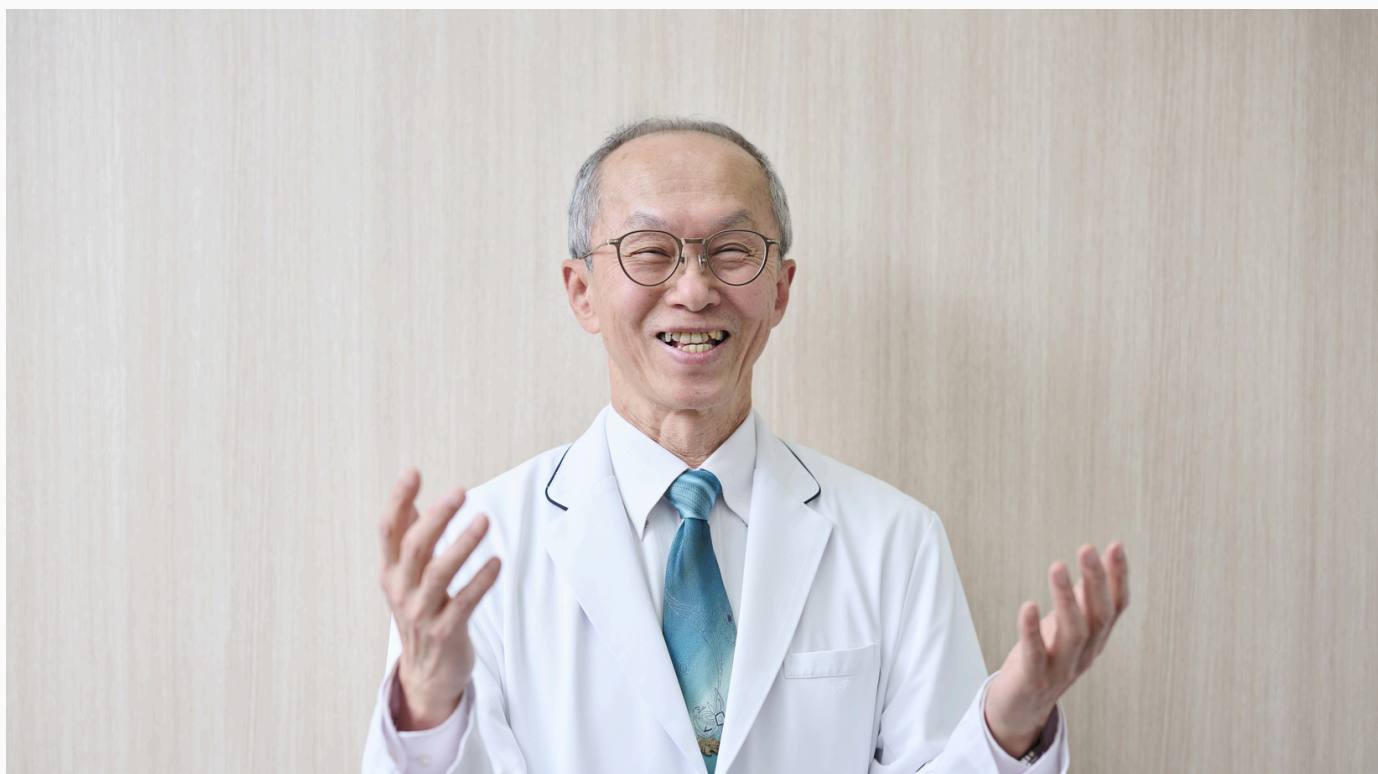
新しく誕生した広報誌に、どうぞご期待ください。

## topics

- 病院長就任の挨拶
- 新部門長の紹介
- 新任医師の紹介
- 近日開催イベント詳細①
- 十三健康レシピ  
鶏ときのこのあんかけうどん
- 近日開催イベント詳細②

No. 1

2026.05



## 就任のご挨拶

### 病院長：小川 佳成

令和8年4月より病院長に就任いたしました。

当院は、地域に求められる病院、何かの時に患者さんや家族から近くにあって良かったと思われる病院、そして職員が働いていることを誇りに思える病院を目指します。公立病院として求められる役割、地域医療構想に基づく役割、淀川区あるいは淀川以北の中核病院としての役割を果たします。

急性期病院として高い診療レベルを維持することは当然ですが、加えて病気に苦しむ人が入院してホッとできる環境を整えて行きたいと考えています。体だけでなく心も安らぐ病院でありたいと思います。

地域の皆さんにより良い治療を提供できる病院として、次の時代にふさわしい形へと進化していくために、職員と力を合わせひとつひとつ考えながら変革してまいります。

病院は、病気を治すところだけでなく、健康への取り組みや情報発信の場所であったり、患者さんや家族の方、地域の皆さんが交流できる場所であってもよいと思います。地域になくてはならない施設のひとつとなることができれば本望です。このような大きな取り組みは職員のみでは成しえませんが、

どうぞ皆さんの手で一緒に十三市民病院を育てていってください。よろしくお願いいたします。

地域に求められる病院

何かの時に患者さんや  
家族から近くにあって  
良かったと思われる病院

そして職員が働いている  
ことを誇りに思える病院  
を目指します。

# 新しく就任された部門長の紹介

## 副院長

消化器内科部長兼  
総合診療内科部長兼  
救急部長 谷川 徹也



皆さま、こんにちは。4月より副院長を拝命いたしました、谷川徹也（たにがわ てつや）です。

私は、阪急三国駅から十三駅界隈で生まれ育ちました。幼い頃から慣れ親しんだこの地域の医療に携われることに、深いご縁と運命を感じています。当院はかつて新型コロナ専門病院として、全職員が一丸となって地域を守るために奮闘してまいりました。あれから6年が経ち、今、当院は地域を支える「総合病院」として、以前にも増して活気ある姿を取り戻そうとしています。

副院長として、そして一人の内科医として、風邪などの身近な病気から、専門である胃腸の病気まで、皆さま一人ひとりに丁寧に向き合っています。これからも、地域の皆さまに一番に頼っていただける病院を目指して全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和8年4月より外科・消化器外科部長に就任しました貝崎亮二（かいざき りょうじ）と申します。私は平成21年から十三市民病院に赴任し、これまで胃がんや大腸がん、足の付け根の腫れ（脱腸・ヘルニア）、お尻の病気、急な腹痛まで幅広く診療を行ってきました。また、東京の虎の門病院への国内留学を経て、体への負担が少ない「腹腔鏡（ふくくうきょう）手術」の技術を深く学ぶことができました。現在も、患者さんの体に優しい「傷が小さく治りが早い手術」を第一に考えて日々の治療を行っています。

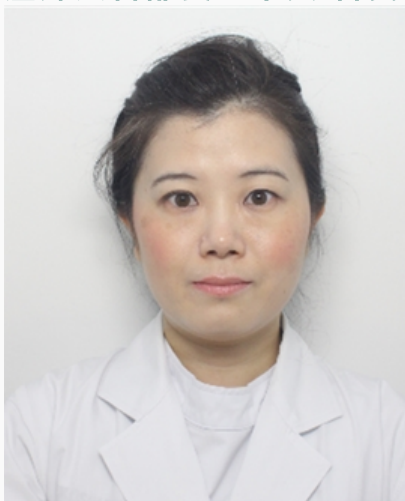
今後は地域医療を支える中核病院として、地元のクリニックの先生方や院内の多職種と密に連携し、皆さまが安心して質の高い医療を受けられるよう全力を尽くします。ニーズの高い「救急医療」にもこれまで以上に力を入れてまいります。どうぞよろしくお願ひします。

## 外科部長兼

消化器外科部長 貝崎 亮二



## 産婦人科部長 本久 智賀



皆さま、こんにちは。この4月より産婦人科部長に就任いたしました、本久 智賀（もとひさ ちか）です。

私たちの産婦人科では、熱意あふれる4名の専門医がチームとなり、女性の皆さまの健康を一生にわたって支える医療を目指しています。当院は「赤ちゃんにやさしい病院」として母乳育児を大切にしていますが、決してそれだけに固執することはありません。一番大切なのは、お母さまが心から子育てを楽しめることです。そのために、私たちは一人ひとりのお気持ちに寄り添い、柔軟にサポートすることを何よりも大切にしています。また、お近くのクリニックと協力して妊婦健診を行う仕組みや、出産後のケアも充実させています。地元の先生方と共に、地域全体で皆さまの出産と育児を応援してまいります。どうぞ安心してお越しください。

# 新しく就任された部門長の紹介

## 糖尿病・内分泌内科部長兼 総合診療内科副部長 井坂 吉宏



皆さま、こんにちは。4月より糖尿病・内分泌内科部長に就任いたしました、井坂 吉宏（いさか よしひろ）です。

私はこれまで、糖尿病の診療に加え、心療内科医としても5年間研鑽を積んでまいりました。「体」だけでなく「心」にも寄り添った診療を、何よりも大切にしています。現在は、医師だけでなく看護師や栄養士がチームとなり、フットケアや栄養指導、糖尿病教室などを通じて、皆さまの生活をトータルにサポートすることに力を注いでいます。

また、私は「総合診療（一般内科）」も得意としています。「何科にかかればいいのか分からない」と迷われた場合でも、どうぞお気軽にご相談ください。皆さまの健康の窓口として、この街のお役に立てるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和8年4月より看護部長に就任いたしました、川口 なぎさ（かわぐち なぎさ）と申します。

私は昨年、地域医療連携室長として、医療機関への訪問やセミナーなどを通じ、地域の先生方や市民の皆さまから直接多くのお声をいただきました。こうした皆さまの期待にしっかりとお応えできる病院を目指し、全力を尽くしたいと考えています。

看護部では、人間味あふれる温かな医療を提供できるよう、「みんなに届け、笑顔、やさしさ、思いやり」というスローガンを掲げています。患者さま一人ひとりの気持ちに寄り添った、心の通う看護の実践に努めてまいります。

公的医療機関として、皆さまの健康と安心を支えることを使命とし、質の高い医療を切れ目なくお届けできるよう、看護職員一丸となって努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 看護部長 川口 なぎさ



## 地域医療連携室 室長 大津 千穂



皆さま、こんにちは。この4月より地域医療連携室長に就任いたしました、大津 千穂（おおつ ちほ）です。

当院は今年度、新しい病院長を迎え、より質の高い、そして地域に開かれた医療を目指して歩みを進めています。私たちの役割は、病院での治療を支えることはもちろん、退院した後の生活までを見据え、地域の皆さまが住み慣れた場所で安心して暮らせるようお手伝いすることです。

地域のクリニックや医療関係者の方々と手を取り合い、切れ目のない支援をお届けしてまいります。また、皆さまの健康に役立つセミナーも定期的で開催していく予定です。

地域の皆さまを「安心」でつなぐ架け橋となれるよう、スタッフ一丸となって努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 新しく就任された先生方の紹介

## 小児科副部長 麻生 和良



皆さま、こんにちは。4月より小児科に赴任いたしました、麻生 和良（あそう かずよし）です。

私はこれまで阪急沿線の病院に勤務しており、このあたりもよく電車で通っていました。車窓から眺めながら「いつか降りてみたいな」と思っていた十三の街に、こうしてご縁をいただけたことを、私自身とても楽しみにしています。

2002年の卒業以来、大学病院や地域の病院など、さまざまな場所で子どもたちの診療に携わってまいりました。これまでの経験をしっかりと活かし、この街の宝物である子どもたちが元気に過ごせるよう、精一杯サポートさせていただきます。

お子さまの体調で気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。皆さまのお力になれるよう努めてまいります。

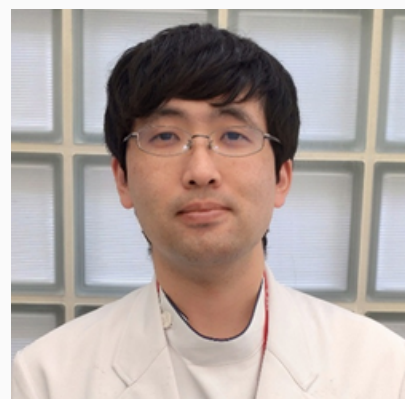
皆さま、こんにちは。4月より呼吸器内科に着任いたしました、山根 健志（やまね けんし）です。

私はこれまで大学病院や地域の基幹病院で研鑽を積み、大学院では「真菌（カビ）」などの細菌学の研究にも携わってまいりました。これらの経験から得た専門知識を最大限に活かし、皆さまの健康を守るお手伝いをしたいと考えています。

呼吸器の病気は、日々の生活に大きな影響を与えるものです。長引く咳や息苦しきなど、どんなに小さなお悩みであっても、患者さまお一人おひとりの気持ちに寄り添いながら、丁寧にお話を伺います。

地域の皆さまに「相談してよかった」と思っていただけのように、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくようお願い申し上げます。

## 呼吸器内科医長 山根 健志



## 消化器内科医長兼 総合診療内科医長 和田 嵩史



皆さま、こんにちは。4月より消化器内科に着任いたしました、和田 嵩史（わだ たかふみ）です。

私はこれまで、地域の基幹病院にて消化器内科医として多くの診察や検査、治療に携わってまいりました。また、大学院では最新の医療についても深く研究を重ねてまいりました。

こうした経験を最大限に活かし、皆さまのお腹の健康を守るパートナーでありたいと考えています。日々の診療では、患者さま一人ひとりの不安に耳を傾け、丁寧で分かりやすい説明を心がけてまいります。

お腹のことで気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。皆さまのお力になれるよう、誠心誠意努めてまいります。

# 新しく就任された先生方の紹介

## 呼吸器内科医員 山下 卓人



皆さま、はじめまして。4月より呼吸器内科に着任いたしました、山下 卓人（やました たくと）と申します。

私はこれまで、堺市立総合医療センターや、当院からも近い淀川キリスト教病院などで研鑽を積んでまいりました。淀川区近辺の診療にも長年携わってまいりましたので、この住み慣れた地域で再び皆さまの健康を支えるお手伝いができることを、とても嬉しく思っています。

「咳が止まらない」「息苦しさをを感じる」など、肺や呼吸に関するお悩みはございませんか？ どんなに小さなお悩みであっても、皆さまのお気持ちに寄り添い、丁寧にお話を伺います。

地域の皆さまに信頼いただける医師を目指し、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆さま、こんにちは。4月より産婦人科に着任いたしました、菊池 太貴（きくち たいき）です。

私はこれまで、お腹の赤ちゃんの健康状態を確認する「胎児超音波」や、周産期医療（お産前後の医療）を専門に学んでまいりました。また、大学院では不妊症に関する最新の研究にも携わってまいりました。

これらの経験を最大限に活かし、赤ちゃんを待つ皆さまや、妊娠中の方々の不安を少しでも「安心」に変えられるよう、丁寧な診療を心がけてまいります。

お産のことだけでなく、女性特有の健康のお悩みについても、どうぞお気軽にご相談ください。地域の皆さまに信頼いただけるよう、誠心誠意努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 産婦人科医員 菊池 太貴



## 耳鼻いんこう科専攻医 古谷 英之



皆さま、はじめまして。4月より耳鼻咽喉科に着任いたしました、古谷 英之（ふるや ひでゆき）です。

耳・鼻・喉の不調は、食事や会話といった日常の何気ない楽しみに直結する大切な場所です。例えば「急に耳が聞こえにくくなった（突発性難聴）」という場合、できるだけ早く治療を始めることが、その後の回復に大きく影響いたします。

また、補聴器についても、お一人おひとりに合うまで根気強く調整をお手伝いさせていただきます。

私は、患者さまが「ここに来てよかった」と安心して通い続けられる医療を第一に考えています。地域の皆さまの身近な健康の相談役となるよう、誠心誠意努めてまいります。どうぞお気軽にご相談ください。

# 新しく就任された先生方の紹介

## 泌尿器科専攻医 諏訪 公俊



皆さま、こんにちは。4月より泌尿器科に着任いたしました、諏訪 公俊（すわ きみとし）です。

私は大阪府貝塚市の出身で、この度、ご縁があって十三の街で診療にあたることとなりました。

泌尿器科は、おしっこの悩み（排尿障害）や結石、前立腺の病気など、日常生活の「困りごと」に直結する分野を広く扱っています。「トイレが近くて困る」「最近、出が悪くなった気がする」といった、人には少し話しにくいお悩みはございませんか？

私は、患者さまの不安に寄り添い、丁寧で分かりやすい説明を何よりも大切にしています。皆さまが毎日を笑顔で、快適に過ごせるよう全力でお手伝いさせていただきます。どんな小さなことでも、どうぞお気軽にご相談ください。

皆さま、はじめまして。4月より眼科に着任いたしました、林 真衣（はやしまい）です。

私は地元・大阪市の出身で、「住み慣れた街の皆さまの力になりたい」という強い想いを抱き、日々診療に励んでいます。

多根総合病院や大阪公立大学附属病院での研修を経て、現在は一般眼科診療を中心に研鑽を積んでいます。医師としてはまだ若手ではございますが、その分、患者さま一人ひとりのお悩みに対し、どこよりも誠意を持って向き合うことをお約束いたします。

「最近、少し目が見えにくいな」「目がゴロゴロする」といった身近な不調から、どうぞお気軽にご相談ください。皆さまの「大切な目」を守るお手伝いができるよう、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 眼科専攻医 林 真衣



## 近日開催のイベント内容①

市民公開講座 6月20日（土）10:30～11:30

内容①：検診・人間ドックを受診して  
消化管がんを早期発見しよう！

講師：谷川 徹也 副院長

内容②：尿が漏れる！間に合わなーい！  
そんなあなた、いまどうする？パート2

講師：熊田 憲彦&排尿ケアチーム

場所：十三市民病院9Fすかいルーム

参加無料  
申込不要  
マスク着用



# 十三健康レシピ

## 鶏ときのこのあんかけうどん

### <作り方>

- ①鶏もも肉は一口サイズに切る  
きのこは食べやすい大きさに切り、ほぐす  
人参はいちょう切りにする  
片栗粉に大さじ2の水(分量外)を加え、水溶き片栗粉にする
- ②鍋にきのこ、人参、水、顆粒だしをいれ火にかけ、沸騰したら、鶏もも肉を加える
- ③あくを取りながら、鶏もも肉に火が通るまで加熱する
- ④薄口醤油、みりん、料理酒、おろししょうが、うどんを加えて煮る
- ⑤弱火にし水溶き片栗粉を加えて混ぜる
- ⑥とろみがついたら、器に盛り付ける



### <材料>4人分

ゆでうどん	4玉
鶏もも肉	2/3枚
しめじなどのきのこ	1パック
人参	中1/2本
水	4カップ
顆粒だし	大さじ1
薄口醤油	大さじ1.5
みりん	大さじ1.5
料理酒	大さじ1
おろししょうが	小さじ1/2
片栗粉	大さじ2

### <一口メモ>

麺料理は、汁や麺にも塩分が含まれています。  
麺類を食べる時は汁を残すと減塩になります！

### <栄養価>1人分

エネルギー 302 kcal たんぱく質 16.5g  
脂質 3.5g 炭水化物 55.0g 食塩相当量 2.8g

## 近日開催のイベント内容②

いきいき健康セミナー 参加無料・申込不要・マスク着用

テーマ：クリアな視界でいきいき生活

日時：2026年7月21日（火）14:00～15:00

講師：視能訓練士 松本 あかね  
柏原 仁美

場所：十三市民病院9Fすかいルーム

